

「ウィズコロナ時代の図書館が持つべき『しなやかな強さ』とは」

第29回 京都図書館大会「ウィズコロナ時代の図書館」

2020年11月30日（月）

於・Zoom

アカデミック・リソース・ガイド株式会社（arg）
岡本真（代表取締役／プロデューサー）

arg

Copyright アカデミック・リソース・ガイド株式会社（arg） All Rights Reserved.

学問を生かす社会へ

arg

自己紹介 — 岡本真

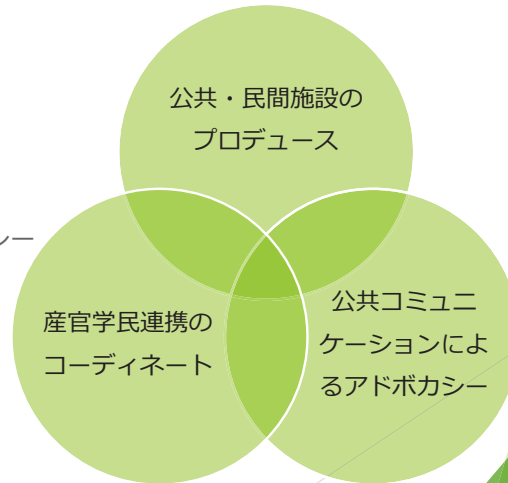
- ▶ 1973年生まれ（47歳）
- ▶ 1997年、国際基督教大学（ICU）卒業
- ▶ 1999年～2009年、ヤフー株式会社にてウェブサービスの企画・設計・運用に従事（代表作：Yahoo!知恵袋）
- ▶ 2009年、アカデミック・リソース・ガイド株式会社（arg）（横浜市）を設立
 - ▶ ほかに京都芸術大学非常勤講師、桃山学院大学司書講習非常勤講師、総務省地域情報化アドバイザー等を兼任
 - ▶ Code4Lib JAPAN、saveMLAK、神奈川の県立図書館を考える会、「図書館」（仮称）リ・デザイン会議等でも活動

Copyright アカデミック・リソース・ガイド株式会社（arg） All Rights Reserved.

学問を生かす社会へ

アカデミック・リソース・ガイド株式会社 (arg) の概要

- ▶ 創業：2009年9月30日
- ▶ ビジョン：「学問を生かす社会へ」
- ▶ 体制：役員4名、社員3名（男女比3:4）
- ▶ 事業の柱：
 1. 公益・商業施設のプロデュース
 2. 産官学民連携のコーディネート
 3. 公共コミュニケーションによるアドボカシー



Copyright アカデミック・リソース・ガイド株式会社 (arg) All Rights Reserved.

With/Afterコロナの世界を予測する －これからの社会の認識として

(浸透する) ニュー・ノーマル (新たな常態)

(加速する) アフターデジタル (オフラインの包含)

(迫られる) グレート・リセットとリ・デザイン

Copyright アカデミック・リソース・ガイド株式会社 (arg) All Rights Reserved.

With/Afterコロナの世界を予測する － 事実に基づいた蓋然性のある世界

「わたしがいちばん心配している5つのリスクは、感染症の世界的な流行、金融危機、世界大戦、地球温暖化、そして極度の貧困だ。なぜこの5つを特に心配しているかと言えば、実際に起きる可能性が高いからだ。最初の3つはこれまでに起きたことがあるし、あとの2つは現在進行中だ」。



出典：ハンス・ロスリング、オーラ・ロスリング、アンナ・ロスリング・ロンランド
『FACTFULNESS (ファクトフルネス) 10の思い込みを乗り越え、データを基に世界を正しく見る習慣』

Copyright アカデミック・リソース・ガイド株式会社 (arg) All Rights Reserved.

With/Afterコロナの世界での図書館 － saveMLAK調査に見る実情

休館している図書館数は基礎自治体で1,508館（休館率約92%）、都道府県で45館（休館率96%）となりました。全体では前回調査の88%から92%とさらに増加しました。



出典：saveMLAK - COVID-19の影響による図書館の動向調査（2020/05/06）について

<https://savemlak.jp/wiki/covid-19-survey>

Copyright アカデミック・リソース・ガイド株式会社 (arg) All Rights Reserved.

With/Afterコロナの世界での図書館 － saveMLAKの呼びかけから



出典：saveMLAK - 「災害への『しなやかな強さ』を持つMLAK機関をつくる」

<https://savemlak.jp/wiki/CallForResilience>

Copyright アカデミック・リソース・ガイド株式会社 (arg) All Rights Reserved.

With/Afterコロナの世界での図書館 － 図書館の施設閉館がもたらす問題

研究活動の停滞・科学政策への影響：資料のデジタル化が進んでいない分野では調査・研究が進められません。学術研究が進展しないということは、被害への対策や回復の観点からも非常に重大な損失です。

将来世代の人生への影響：MLAK機関が所蔵する資料の利用が前提となっている大学教育に大きく影響しています。また小中高段階の学校の休校・閉鎖に伴い、学校図書館が利用できないことは児童・生徒のまなびに直接的な影響を及ぼしています。

市民の知的インフラの欠如：MLAK機関が使えないことは、乳幼児からシニアまで全世代の市民生活にも弊害があります。特に経済情勢が厳しくなるなか無料で利用できる公共図書館は、生きるためのセーフティネットの1つです。

出典：saveMLAK - 「災害への『しなやかな強さ』を持つMLAK機関をつくる」

<https://savemlak.jp/wiki/CallForResilience>

Copyright アカデミック・リソース・ガイド株式会社 (arg) All Rights Reserved.



With/Afterコロナの世界での図書館 －図書館の施設閉館がもたらす問題

問題の複眼的な理解

わかりやすいが、限定的な直接の影響
直接利用者への影響

わかりにくいが、広範的な間接の影響
間接利用者への影響（例：メディアの図書館利用）

Copyright アカデミック・リソース・ガイド株式会社 (arg) All Rights Reserved.

With/Afterコロナの世界での図書館 －図書館の施設閉館がもたらす問題

本 (HON) のつくり手をエンパワーするメディア
HON.jp News Blog

公式サイト | 注目記事 | コラム | インタビュー | イベントレポート | まとめ | お知らせ

Home > 特集 > コラム > 【更新】図書館閉鎖が校正・校閲の大きな障害に～新型コロナ感染症対策の思わぬ影響

【更新】図書館閉鎖が校正・校閲の大きな障害に～新型コロナ感染症対策の思わぬ影響

publishing is wonderful

© 2020年4月14日 06時00分 | 鷹野凌 | コラム, 注目の記事, 特集

[HON.jpメールマガジンの登録はこちら](#)

Copyright アカデミック・リソース・ガイド株式会社 (arg) All Rights Reserved.

With/Afterコロナの世界での図書館 －図書館の施設閉館がもたらす問題



Copyright アカデミック・リソース・ガイド株式会社 (arg) All Rights Reserved.

With/Afterコロナの世界での図書館 －露になった日本の図書館の課題

安全な来館利用の再開：被害拡大に歯止めがかかってくる段階において、MLAK機関の施設としての再開を図りましょう。その際、利用者と提供者の安心と安全を第一とし、再開の是非や方法は科学的かつ客観的に判断していきましょう。

非来館利用の促進：同時に情報・知識のデジタル化・ウェブ化・オープンアクセス化をさらに進めましょう。MLAK機関を来館・非来館のいずれでも、常に同等の利用が可能な機関へと進化させていきましょう。

2分法を超える融合：来館・非来館という2分法ではなく、実空間と情報空間が融合した未来のMLAK機関の理想を追求していきましょう。

出典：saveMLAK - 「災害への『しなやかな強さ』を持つMLAK機関をつくる」

<https://savemlak.jp/wiki/CallForResilience>

Copyright アカデミック・リソース・ガイド株式会社 (arg) All Rights Reserved.



With/Afterコロナの世界での図書館 — 露になった日米・彼我の差

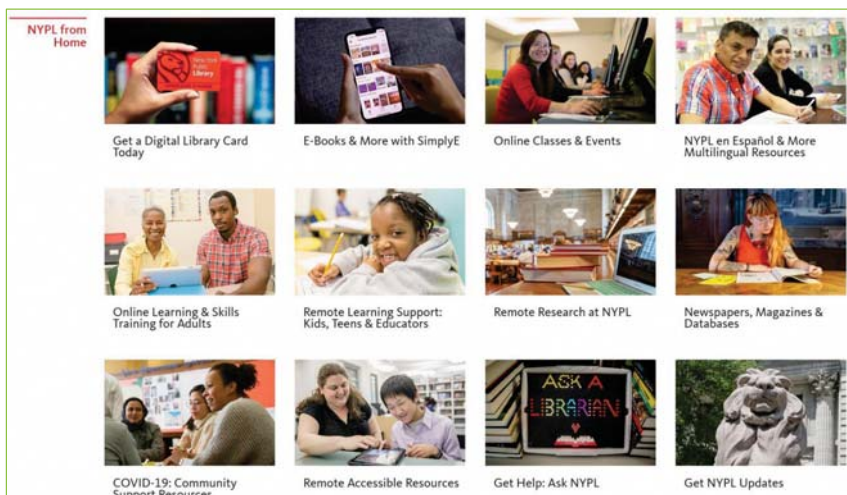


<https://www.nytimes.com/2020/09/24/business/libraries-pandemic-future.html>

Copyright アカデミック・リソース・ガイド株式会社 (arg) All Rights Reserved.

学問を生かす社会へ

With/Afterコロナの世界での図書館 — 露になった日米・彼我の差



<https://www.nypl.org/>

Copyright アカデミック・リソース・ガイド株式会社 (arg) All Rights Reserved.

学問を生かす社会へ

With/Afterコロナの世界での図書館 -2分法を超える「しなやかな強さ」

2分法を超える融合：来館・非来館という2分法ではなく、実空間と情報空間が融合した未来のMLAK機関の理想を追求していきましょう。

充実した知的インフラを創りあげていくことは、さまざまな災害に対する私たちの社会の「しなやかな強さ」(レジリエンス)となってくるはずです。

出典：saveMLAK - 「災害への『しなやかな強さ』を持つMLAK機関をつくる」

<https://savemlak.jp/wiki/CallForResilience>

Copyright アカデミック・リソース・ガイド株式会社 (arg) All Rights Reserved.

arg

岡本真・アカデミック・リソース・ガイド株式会社 (arg)

info@arg-corp.jp

<https://arg-corp.jp/>